

固定資産評価審査委員会委員



くちまち ひさし
口町 久氏
(門毛地区)

■任期／平成29年11月25日
平成32年11月24日

■経歴／桜川市会計管理者、同市固定資産評価審査委員会委員

固定資産評価審査委員会委員



かつた しん
勝田 慎氏
(羽田地区)

■任期／平成29年11月25日
平成32年11月24日

■経歴／羽田区長、桜川市固定資産評価審査委員会委員

固定資産評価審査委員会委員



いじま やすのり
飯島 泰則氏
(真壁町飯塚地区)

■任期／平成29年11月25日
平成32年11月24日

■経歴／桜川市総務部長、同市固定資産評価審査委員会委員

教育委員会委員長



ふるはし のりこ
古橋 矩子氏
(真壁町上小幡地区)

■任期／平成29年11月25日
平成30年6月9日

■経歴／結城東中学校校長、桜川市教育委員会委員

教育委員会委員長職務代理者



こばやし よしひろ
小林 源洋氏
(大曾根地区)

■任期／平成29年11月25日
平成30年6月9日

■経歴／兩引小学校PTA会長、桜川市教育委員会委員

教育委員会委員



おおしま ひとし
大島 均氏
(真壁町東山田地区)

■任期／平成29年12月5日
平成33年12月4日

■経歴／筑西市立大村小学校校長、岩瀬小学校校長

子どもたちの幸せ育てる桜川市

～平成28年度 第2次桜川市次世代育成支援行動計画の取り組み状況～

さくらがわ スマイル 子どもプラン

少子化の流れを変え、子育てしやすい環境をつくるために、平成15年7月「次世代育成支援対策推進法」が制定され、市民のニーズに対応した子育て支援を実施しています。

桜川市では、第2次桜川市次世代育成支援行動計画を策定し、市民が希望通りに働き、結婚から妊娠、出産、育児の切れ目のない支援と、多様な子育てニーズに対応した総合的な子育て支援を目標に、

計画的な取り組みを推進しています。

平成28年度の行動計画取り組み状況について、平成29年9月28日に「次世代育成支援対策地域協議会」を開催し、協議しました事業実績の一部を下記のとおりお知らせいたします。

■問合先／児童福祉課 ☎ 0296-75-3156 直通

●行動計画の方針

基本理念	子どもたちの 幸せ育てる 桜川市
基本目標	・子どもたちの幸せで健やかな成長のために ・子どもと保護者のための地域の保育と教育 ・地域社会ぐるみで見守り応援する子育て

●施策の展開

事業名	施策内容	目標 (H31年度)	現状 (達成率) H29.3
赤ちゃん訪問指導	平成20年児童福祉法の一部改正に伴い、平成21年4月より乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業として生後4か月までに全戸訪問することが市町村の努力義務となったため、保健師が全戸訪問を実施する。	継続実施 全戸訪問 (全件把握)	・赤ちゃん訪問 98.1% 今後も全件把握に努める
病児保育事業	病気の児童について、市内病院に付設された専用スペースで、一時的に保育を実施する。	継続実施 1日あたり5人程度に対応 H30.9月閉所し、茨城県西部メディカルセンター実施予定	・平成27年12月より県西総合病院にて実施 平成28年度延利用者数 273名 うち、桜川市民延利用者数 190名 ・H30.9月閉所し、今後は茨城県西部メディカルセンター実施
地域子育て支援拠点事業	乳幼児と保護者の交流の場の提供や子育てに関する相談や情報の提供を行い、子育ての孤独感、負担感等を緩和・解消し、子どもの健やかな生育を促進する。	継続実施	公立【2カ所】 岩瀬子育て支援センター 利用者8,484人/年 真壁子育て支援センター 利用者3,181人/年 私立【3カ所】 真壁保育園子育て支援センター ほしのみや保育園子育て支援センター JA北つくば子育て支援センター 【合計 5カ所】
ふるさと発見事業	小学生が自分たちの住んでいる地域の特色のある場所や、人材、文化等の良さを探索する体験的な活動を通して、地域の方々との交流を深めながら、郷土を愛する心を培う。	継続実施	・榊穂小学校では、石材業の歴史やライフル射撃・加波山神社の催事等を調べ、地域の歴史や文化を学ぶ。
小中学校指定通学路の整備	市内小中学校指定通学路周辺の交通安全施設を確認し、その状況に応じて不具合箇所の修復及び設置について計画的に実施する。また、国県道における交通安全施設の設置要望に対しては、関係機関と協議し、整備を進めるよう要望する。	維持管理業務の継続実施	・県道西小幡・真岡線歩道の工事 (150m) ・県道富谷・稲田線歩道の工事 (200m) ・県道東山田・岩瀬線歩道の工事 (300m) ・安全施設設置工事32件